思いやり通信 NO. 1

平成30年10月の思いやり通信

→ 太陽光買取半額へ 再生エネ、家計負担を抑制

- 経済産業省は、事業者や家庭から買い取る太陽光発電の価格を大きく下げます。
- ・ 1キロワット時あたりの買取価格を事業用は 2022 年度、家庭用は 2025 年度にも半額にする目 標を掲げます。
- ・太陽光発電はコストの一部を消費者が負担しています。
- ・2022 年度には事業用買取価格を 1キロワット時あたり 8 円程度とすることを目指します。2018 年度は18円でした。
- ・家庭用の太陽光も 2025~27 年度までに 11 円程度まで下げる方向です。

※固定価格買い取り制度 価格と期間、毎年度見直し

- ・2012年に始まった再生可能エネルギーの普及を後押しする制度。
- ・発電した電力を長期間、固定した価格で買い取ることを電力会社に義務付けています。
- 事業用であれば、買取期間は15~20年。

(2018年9月11日 日本経済新聞記事から抜粋引用)



エコライフ - 夏の暑さ対策をする

室内にぜったい熱を入れない工夫から

- ・断熱性や気密性を高めると心配になるのが夏の暑さです。
- ・重要なのは「日射を遮る工夫」をすることです。
- ・「軒や庇をしっかり出す」ことが重要です。
- ・太陽の光を室内に入る前に遮ってしまうのが正しい防ぎ方です。
- ・外付けのブラインドを活用するのもおすすめです。
- ・屋根や外壁の断熱性能を高めることで、直射日光によって高温になった屋根の熱が室内 に入り込むのを防ぎます。
- ・高い断熱性能は、冬の寒さを和らげるとともに、夏の暑さを防ぐことにもつながります。
- ・日射を反射させる材料を屋根に使うのも良い方法です。
- ・窓の外側に日射を防ぐ簾を掛けたり、植物によるグリーンカーテンう植えたり、庭やべ ランダに植物を置くのも効果的です。
- ・朝夕の水やり(打ち水)も効果的です。

(高垣吾朗氏著「夢を叶える家づくり」より引用・抜粋)

"たろうの店きごころ" 山忠木材株式会社 大阪市大正区千島3-18-9 TEL06-6552-0781



